



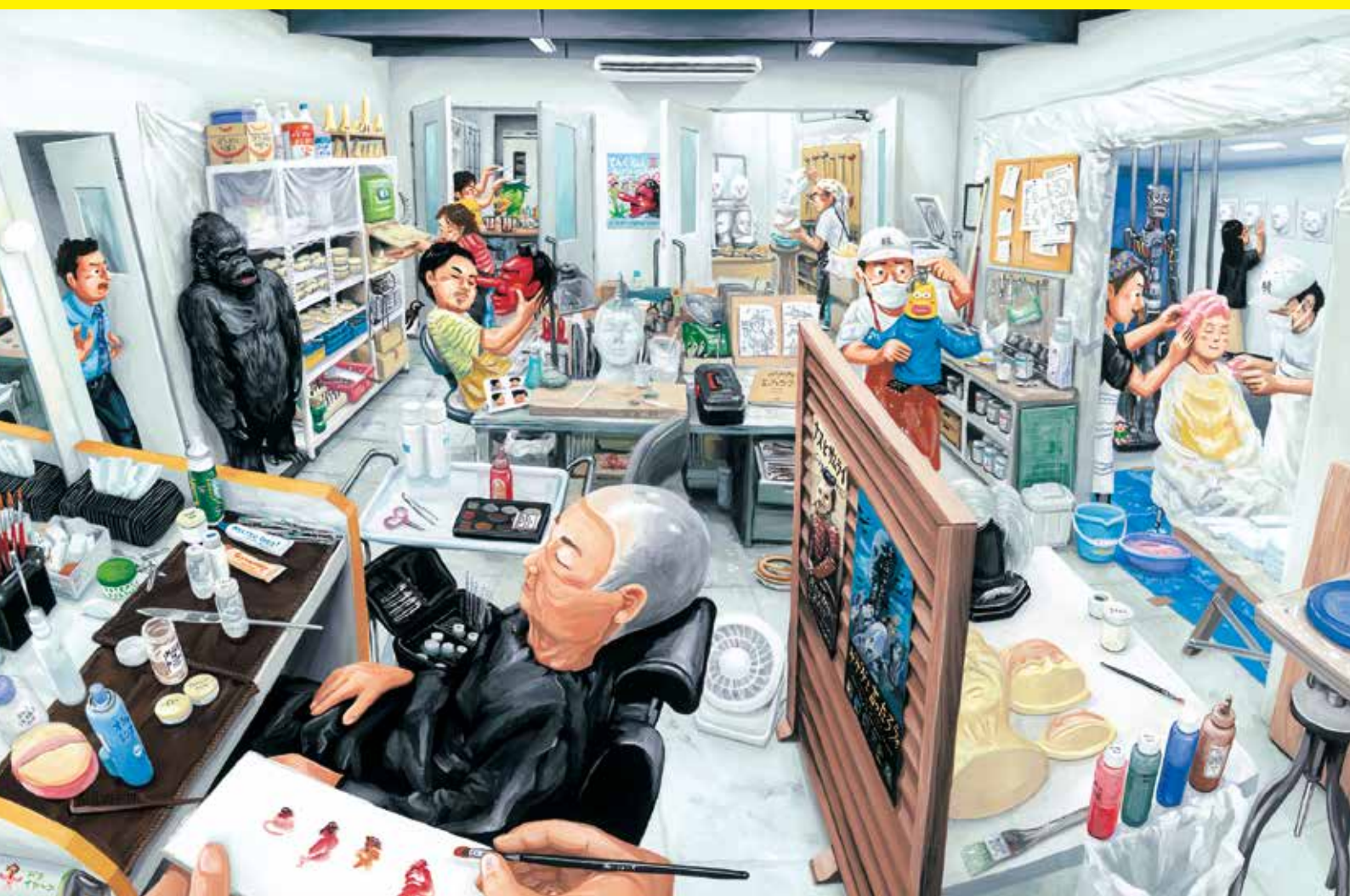
鈴木のりたけ

しごとば 原画展

2023年8月5日(土)～9月3日(日)

開館時間：10時～18時 休館日：月・火曜日 入場料：無料

主催：愛荘町立図書館・愛知川びんてまりの館 協力：ブロンズ新社





鈴木のりたけさんの『しごとば』シリーズはこれまでに6冊が刊行された人気の絵本です。鈴木さん自ら取材したさまざまな仕事の現場をダイナミックな構図で表現、遊びどころあふれる細かい描きこみが魅力です。道具や仕事の流れを紹介したページからは、そこで働く人の個性や思いがいきいきと伝わってきます。本展では、2年半にわたる取材を経て完成した『しごとば 東京スカイツリー®』を含む全シリーズの中から、美容師、新幹線運転士、プロ野球選手、漫画家、宇宙飛行士、大工、教師、クレーンオペレーター、和菓子職人、特殊メイクアップアーティスト、パン職人、恐竜学者、プログラマーなどなど、30職種の原画を展示します。見れば見るほどおもしろい、そして私たちの日常とどこかでつながっている『しごとば』の世界をゆっくり、じっくり、味わってください。



© Noritake Suzuki/Bronze Publishing Inc.



© Yoshinori Kurosawa

鈴木のりたけ

1975年、静岡県浜松市生まれ。グラフィックデザイナーを経て、絵本作家となる。『ぼくトイレ』（PHP研究所）で第17回日本絵本賞読者賞。『しごとば 東京スカイツリー®』（ブロンズ新社）で第62回小学館児童出版文化賞。『大ピンチずかん』（小学館）で第6回未来屋えほん大賞、第13回リプロ絵本大賞、第15回MOE絵本屋さん大賞2022・第1位。第2回やなせたかし文化賞受賞。この他、『す〜べりだい』『ぼくのおふろ』（PHP研究所）、『ねるじかん』『とんでもない』（アリス館）、『ケチャップマン』『しごとへの道1 パン職人 新幹線運転士 研究者』（ブロンズ新社）など作品多数。

鈴木のりたけ トーク&ワークショップ 「おもしろがると 世界が ひろがる」

8月6日(日) 10時30分~12時
(10時15分開場)

会場：びんてまりの館 展示室

対象：愛荘町にお住まいのお子さん（中学生以下。付き添いの大人は1名まで）
または、愛荘町内にお勤めの方（愛荘町立図書館のカードをお持ちの方）のお子さん（中学生以下。付き添いの大人は1名まで）

申込：7月19日（水）午前10時より、愛知川図書館カウンター、または電話（0749-42-4114）で受け付けます。参加無料、先着順。

※トーク&ワークショップ中、一部ごらんいただけない原画があります。



交通のご案内

■ お車で：国道8号「愛知川」信号より東へ約5分

■ 電車で：JR能登川駅からバス「市ケ原」行乗車、「愛知川駅」下車徒歩7分または、近江鉄道「愛知川」駅下車徒歩7分

(近江鉄道は、JR 米原・彦根・近江八幡のいずれかの駅でお乗り換えください。)

愛荘町立愛知川びんてまりの館
〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市 1673
Tel：0749-42-4114

